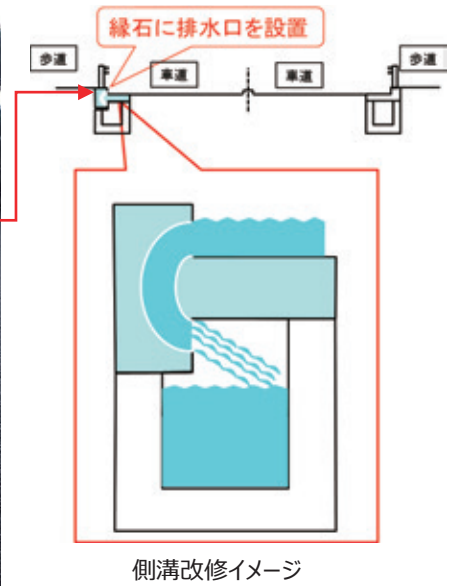
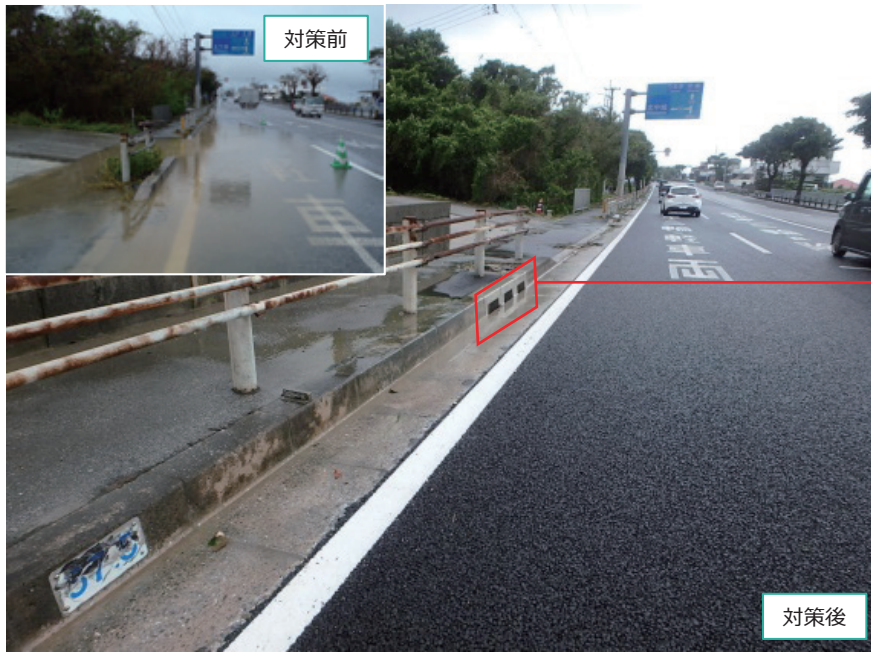


冠水対策で物流の大動脈を守る (沖縄県中城村)

事業者：内閣府 沖縄総合事務局 南部国道事務所

災害時に効果を発揮した3か年緊急対策の事例



対策名： No.138 道路の排水施設等に関する緊急対策

事業名： 国道329号冠水対策事業

- ポイント**
- 3か年緊急対策により冠水対策を前倒し実施
 - 被災による通行止めが回避され安心・安全な通行機能を確保

地域の概要・課題

国道329号は、沖縄県名護市～沖縄県那覇市を結ぶ物流の大動脈です。

過去には、平成30年10月の豪雨により、日合計降水量100mmを観測し、災害時に第二次緊急輸送道路である国道329号中城村屋宜地先において、通行規制を伴う冠水が発生しました。

効果

令和元年9月の豪雨では、平成30年10月の豪雨を上回る日合計降水量106mmを観測しましたが、冠水を防止することができました。

